

「国際都市」の名による大規模開発より、 区民の暮らし・福祉支える区政へ

日本共産党

大田区議団
ニュース

日本共産党大田区議団

大田区蒲田5-13-14
Tel 03-5744-1477
FAX 03-3730-3447



懇談会・区民アンケートの 声を受けて区民要求実現に全力

第3回定例会議会が、下記の表のごとく開かれます。昨年度の決算を審議する決算特別委員会も開かれます。庁内では来年度予算編成もすめられており、税金の使い道を決める来年度予算につながっていく議会となります。

さらさら区民サービスの縮小・廃止

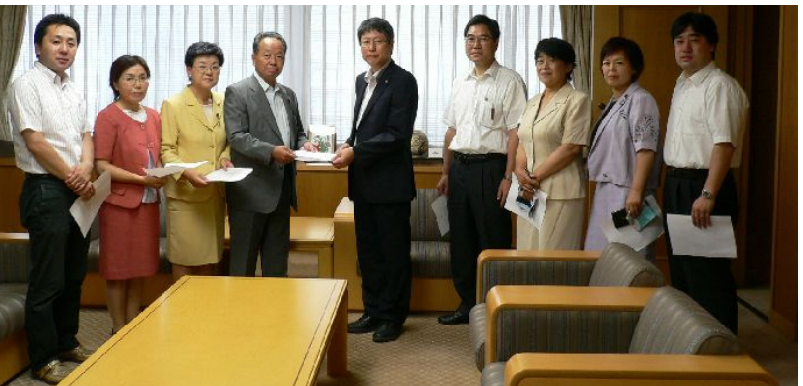
大田区は今年度予算では、区民税等の大幅な減収のなか、すべての事業をゼロベースで

来年度予算に向けて区民のみなさまと懇談会をしています。昨年度出された要望のプレミアム付商品券の発行などを含め30余の事業が実現できました。



区財政の減収が続くことが予想されるとして、今後3か年の財政運営の見通しを示した「大田区財政のターニングポイント」も発表しました。毎年100億円規模の財政不足が生じると見込み、来年度予算について各部署の予算要求はマイナスシリングとする内容となっています。今年度に続き来年度からも区民の施策の廃止・縮小をすすめるというものです。しかし、財政状況は「国際都市」の名目で

高齢者の所在不明問題・熱中症 対策について区長に緊急要望を申し入れ



日本共産党区議団は、8月25日、松原忠義区長に緊急申し入れをしました（申し入れ内容は裏面に）。区議団は、「地域で『信じられないこと』がおきている。貧困と格差の拡大のなかで命にかかわる事態となっている。区内のシルバーピアでも死亡者が出ています。実態を把握し、具体的な対策を大田区あげて緊急におこなってもらいたい」と強く要望しました。対応した副区長は「所在不明問題については衝撃を受けている。警察との連携など対応に努力してきた。見守り制度については町会・自治会の活動を支援していく。熱中症で救急搬送された区民は8月で73人である。医療機関に対応はお願いしている。ご要望を頭にいて取り組みたい。」と答弁しました。

第3回定例会日程

9月16日(木)	本会議 (代表質問・金子議員) 請願陳情締切(第2次)
9月17日(金)	本会議 (一般質問・和田議員)
9月21日(火)	常任委員会
9月22日(水)	常任委員会
9月27日(月)	特別委員会
9月29日(水)	本会議・決算特別委員会
9月30日(木)	委員会
10月1日(金)	決算特別委員会 (総括質疑・藤原議員)
10月8日(金)	決算特別委員会
10月13日(水)	本会議(最終日)

陳情・請願を積極的に寄せください。議会への傍聴をお願いします。

区政とくらしの相談はお気軽に

佐藤伸 大田区大森北5-5-5 電話 三九八-六三六二	清水菊美 大田区東糀谷1-13-2-501 電話 三三七-五八三七	菅谷郁恵 大田区大森西5-6-11 電話 三三六-八五八四	和田正子 大田区多摩川2-24-62-2-209 電話 三三五-九一六五七九	金子悦子 大田区西六郷2-16-2 電話 五七一-一〇三五〇	大竹辰治 大田区東矢口3-11-19 電話 三三六-一四二〇二	藤原幸雄 大田区西糀谷4-21-17 電話 三三二-二九三六
--	--	--	---	---	--	---

法律相談のご案内

区議団顧問弁護士による、法律相談です。お気軽にご利用ください。
9月16日(木) 午後1時より
10月7日(木) 午後1時より
場所 日本共産党大田区議団控室
(大田区役所10階) Tel 5744-1477
◎予約制です。お早めにお電話下さい。

京急蒲田駅の停車問題置き去り 四者協議会は何のため?

7月21日、「京急蒲田駅周辺のまちづくりと駅の利便性向上」について、四者協議会が開かれました。

停車より駅前開発優先では?

この間、区民、行政、議会が一体となった「京急蒲田駅に空港快速特急の停車を求める」抗議運動のひろがりの中で、四者協議が開かれたものの、停車問題が議題にはなりません。区は、「京急電鉄が話し合いの場に参加した事が意義ある」と言っ

問題の第1は、①国や都はダイヤ問題に言及しない。②京急電鉄は「停車問題」は、まちづくりや駅の利便性になじまないといっている。

区民の運動で

このように問題だらけの「四者協議会」について、日本共産党は「いま求められているのは、まちづくり協議でなく『駅停車』を

糞谷駅、雑色駅周辺再開発推進を四者で促進する。

第3は、この四者協議会に、自治会や議会、利用者の代表を入れたい。

議題にし、区長自ら京浜急行電鉄社長と直接話し合いを行うべき」と強く求めています。また党区議団は、駅利用者や沿線住民の運動を大きく広げて、住民合意なしのまちづくりや再開発優先でなく、直ちに駅停車を勝ち取る先頭に立って粘り強く頑張る決意です。

待機者数に見合った特養ホームの増設を

特養ホームに入っている高齢者は2月現在は2991人で、待機者は1551人です。今年度から来年度にかけて出来る特養は144床であり、現在の整備計画は160床以上です。とても足りません。ところが大田区は特養を増やさず、入所基準

を細かく点数化して、不公平をなくそうというのです。これでは入所待ちは減りません。日本共産党区議団は待機者の実態に見合う特養ホーム増設を求めました。

高齢者が楽しみにしている 寿・長寿祝い金の削減!

今年度の予算は、区の税収が減っていることを理由に、区民の暮らしにかかわる経費が削減となつていきます。敬老の日に配っている「寿祝い金」、長寿祝い金も、左記のように削減されました。区長は、国際都市大田にふさわしい街づくりを進めるためにと、



大型開発にかかる予算は手付かずしながら、高齢者が楽しみにしている祝い金を削減しました。党区議団は、復活を目指して頑張ります。

総人口	674,637人
65歳以上人口	139,422人
うち 独り暮らしの登録	15,010人
高齢化率 (大田区)	20.7%

平成22年4月現在

- 高齢者の祝金の削減
- ・ 寿祝い金88歳1万円→5千円に減額、90歳から99歳5千円→0円に廃止
- ・ 長寿祝い金100歳以上5万円→100歳、108歳、最高齢だけに削減

区民の声で 海外視察中止

大田区議会は、一人当り80万円の海外視察



区が実施していません。日本共産党大田区議団は、区民生活が厳しい現状や多額の経費を使つてまで海外視察の必要性や緊急性がないこと、これまでの視察も区政に生かされていないこと、報告書の盗用問題などがあること、他に

を今年度も中止します。2008年、2009年に続いて3年間中止することになりました。東京23区でも議員の海外視察はほとんどの区が実施していません。日本共産党大田区議団は、区民生活が厳しい現状や多額の経費を使つてまで海外視察の必要性や緊急性がないこと、これまでの視察も区政に生かされていないこと、報告書の盗用問題などがあること、他に



高齢者の所在不明問題・熱中症 対策についての区長申し入れ全文

1. 高齢者の不明問題について
 - ① 区内の75歳以上の全高齢者の所在を行政の責任として確認すること
 - ② 安否確認など行政による見守り支援体制を強化すること
 - ③ 地域の人々が行う高齢者に声を掛け合う取り組みに行政が支援すること
 - ④ 高齢者の「社会的孤立」の根底にある社会保障の後退、生活困難の拡大を視野に入れ、区政全般で改善する方向性を持つこと。
2. 熱中症対策について
 - ① 区として単身高齢者などの訪問を行い、必要な措置を講じること。
 - ② 低所得者世帯および生活保護世帯の電料金の減免やクーラー設置や修理の助成措置など区独自の支援を行うこと。